



株式会社 **CE** ホールディングス



証券コード
4320

2021年9月期 決算補足説明資料

2021年 11月

目次



2021年9月期 業績

2022年9月期 業績見通し

電子カルテシステム導入状況

TOPICS

グループ概要

目次



2021年9月期 業績

2022年9月期 業績見通し

電子カルテシステム導入状況

TOPICS

グループ概要

損益計算書（連結）



単位：百万円	2020年9月期 実績	2021年9月期		前期比 増減率	修正計画比 増減率
		修正計画 (2021年8月6日)	実績		
売上高	10,603	12,600	12,284	+ 15.8%	△ 2.5%
営業利益	547	900	879	+ 60.7%	△ 2.3%
経常利益	452	920	908	+100.8%	△ 1.2%
当期純利益	121	620	632	+421.2%	+ 2.1%

- 販売は、前期において新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、検収が延期となった案件の売上が当期に計上されたことに加え、当期における受注についても前期に比べ伸長したことから好調に推移。また、前第2四半期連結累計期間より連結対象に追加した株式会社マイクロン及びその子会社の株式会社エムフロンティアの業績が加算されたことや、マイクロンにおける画像解析支援サービスが好調だったことなどから、売上高は過去最高となった。
- 利益面においても、売上増に伴う売上総利益の増加や、株式会社駅探に係る持分法による投資損益が改善したことで、大幅に増加。また、親会社株主に帰属する当期純利益は、駅探株式の売却による関係会社株式売却益を特別利益として計上したことから、大幅に増加。

セグメント別実績（連結）



単位：百万円		2020年9月期 実績	2021年9月期 実績	前期比 増減率
医療 ソリューション事業	売上高	10,504	12,133	15.5%
	セグメント利益	575	888	54.3%
その他	売上高	99	151	52.5%
	セグメント損失	△ 10	△ 11	—

・記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

セグメント別受注状況（連結）



単位：百万円

	2020年9月期 実績		2021年9月期 実績		前期比 増減率	
	受注高	受注 残高	受注高	受注 残高	受注高	受注 残高
医療ソリューション事業	10,617	4,239	11,638	4,658	+ 9.6%	+ 9.9%
その他	52	8	72	17	+ 37.4%	+105.4%
合 計	10,670	4,247	11,711	4,676	+ 9.8%	+ 10.1%

受注高・受注残高ともに
2期連続で過去最高を更新

・記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

目次



2021年9月期 業績

2022年9月期 業績見通し

電子カルテシステム導入状況

TOPICS

グループ概要

新型コロナウイルス感染症の影響について

2021年9月期 通期業績への影響

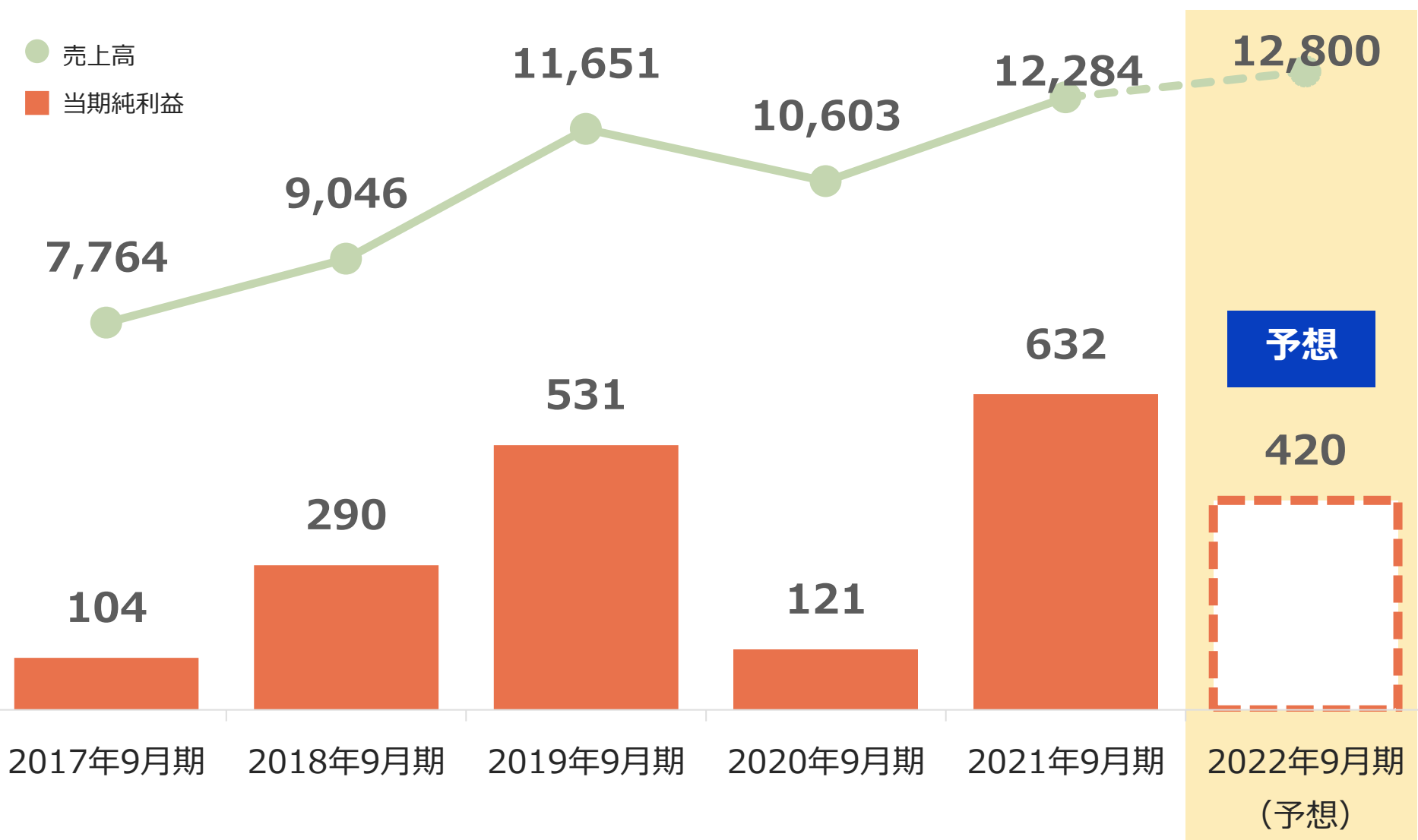
- 当社グループの医療機関を中心としたお客様への営業活動やシステム導入作業が一部制約を受けたことや、医薬品の臨床開発プロジェクトの遅延により、当期に売上計上を想定していた複数の案件で受注遅れや延期が発生したものの、その件数や金額は軽微であった。

2022年9月期 通期業績への影響

- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大及びその長期化により、現在発生しているあるいは発生のおそれがある事象として以下のようなものがある。
 - 医療情報システムを受注した病院において、新型コロナウイルスの対策として病院関係者以外の施設内への立ち入り制限が行われる、あるいは、病院内での感染発生や当社グループもしくは販売パートナーの担当社員等が感染した場合、導入作業が中断し、納品が遅れることにより、売上計上が遅延する。
 - 医療機関が新型コロナウイルスの対策を優先することにより、当社グループまたは販売パートナーにおける営業活動が長期停滞した場合、受注状況が悪化する。
 - 支援を受注した医薬品等の臨床開発プロジェクトにおいて、予定された症例数（データ）を集められず、プロジェクトの進捗が遅延し、売上計上が延期する。

※ 例示であり、これに限るものではありません。

2022年9月期 業績見通し



2022年9月期 業績見通し



単位：百万円	2021年9月期 実績	2022年9月期 計画	前期比増減率
売上高	12,284	12,800	+ 4.2%
営業利益	879	800	△ 9.0%
経常利益	908	800	△ 12.0%
当期純利益	632	420	△ 33.6%

- 売上高は若干の増収となり、**2期連続で過去最高を更新**すると予想。
- 利益面について、2021年9月期は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、その前の期から延期された案件の売上計上が業績に大きく貢献した一方、2022年9月期は、**データ利活用を基軸としたサービスビジネスなどに向けた戦略投資のための研究開発費が増加**することなどにより、**営業利益は前期比で減益**となる見通し。加えて、2021年9月期は関係会社株式の売却により特別利益を計上したこともあり、**親会社株主に帰属する当期純利益も前期比で減益**となることを予想。

・2022年9月期の期首より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を適用するため、上記の連結業績予想は当該会計基準等を適用した後の金額となっております。そのため、前期比増減率は参考値です。

剰余金配当に関して

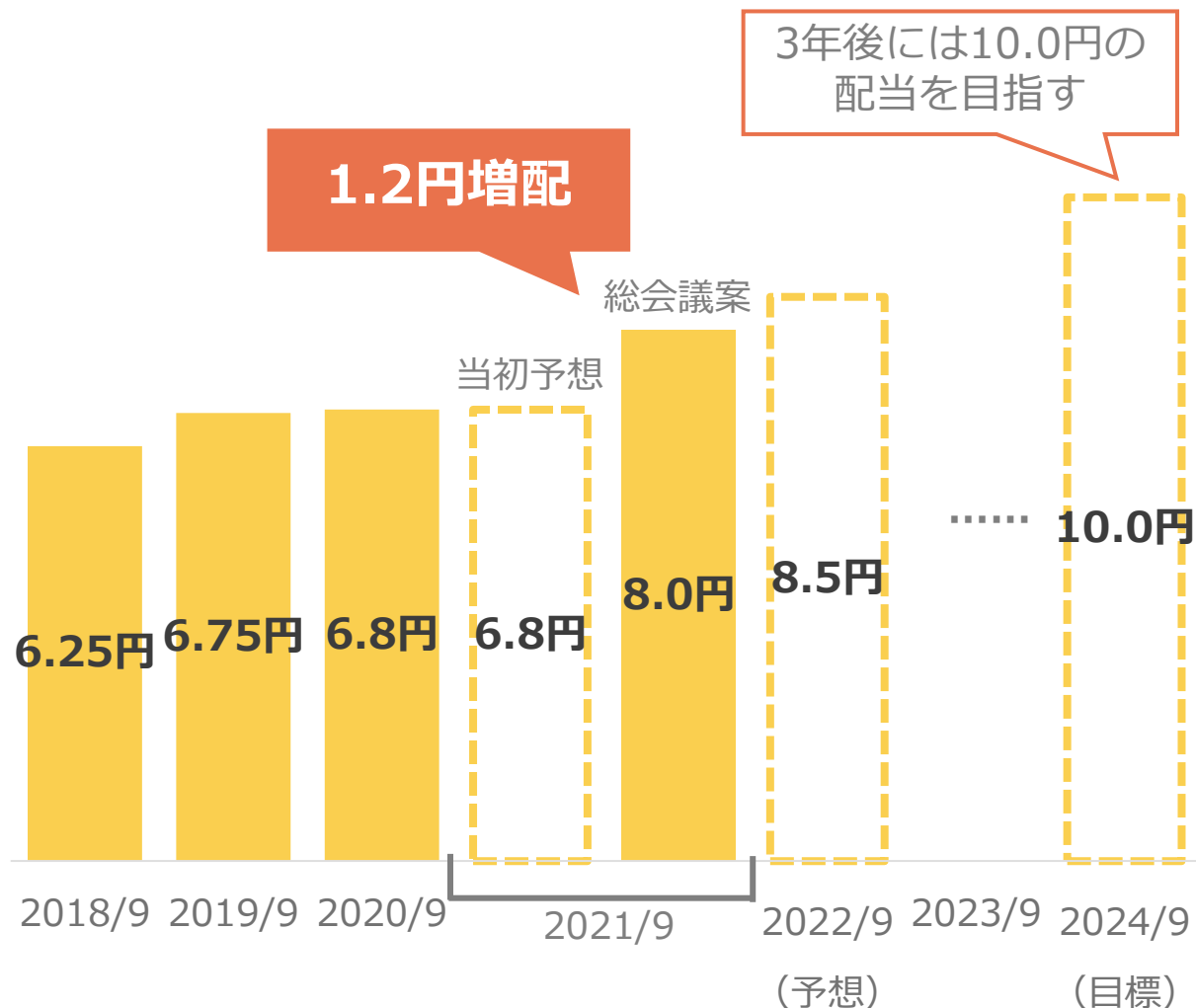
定時株主総会
付議予定

【利益配分に関する基本方針】

- 株主尊重を第一義として考え、利益配分については、経営基盤の一層の強化と事業拡大に必要な内部留保を確保しつつ、株主の皆様への利益還元を継続して実施していく。

【増配理由】

- 2021年9月期の業績において、親会社株主に帰属する当期純利益が当初計画（380百万円）を大幅に上回る結果（632百万円）となったため。



目次



2021年9月期 業績

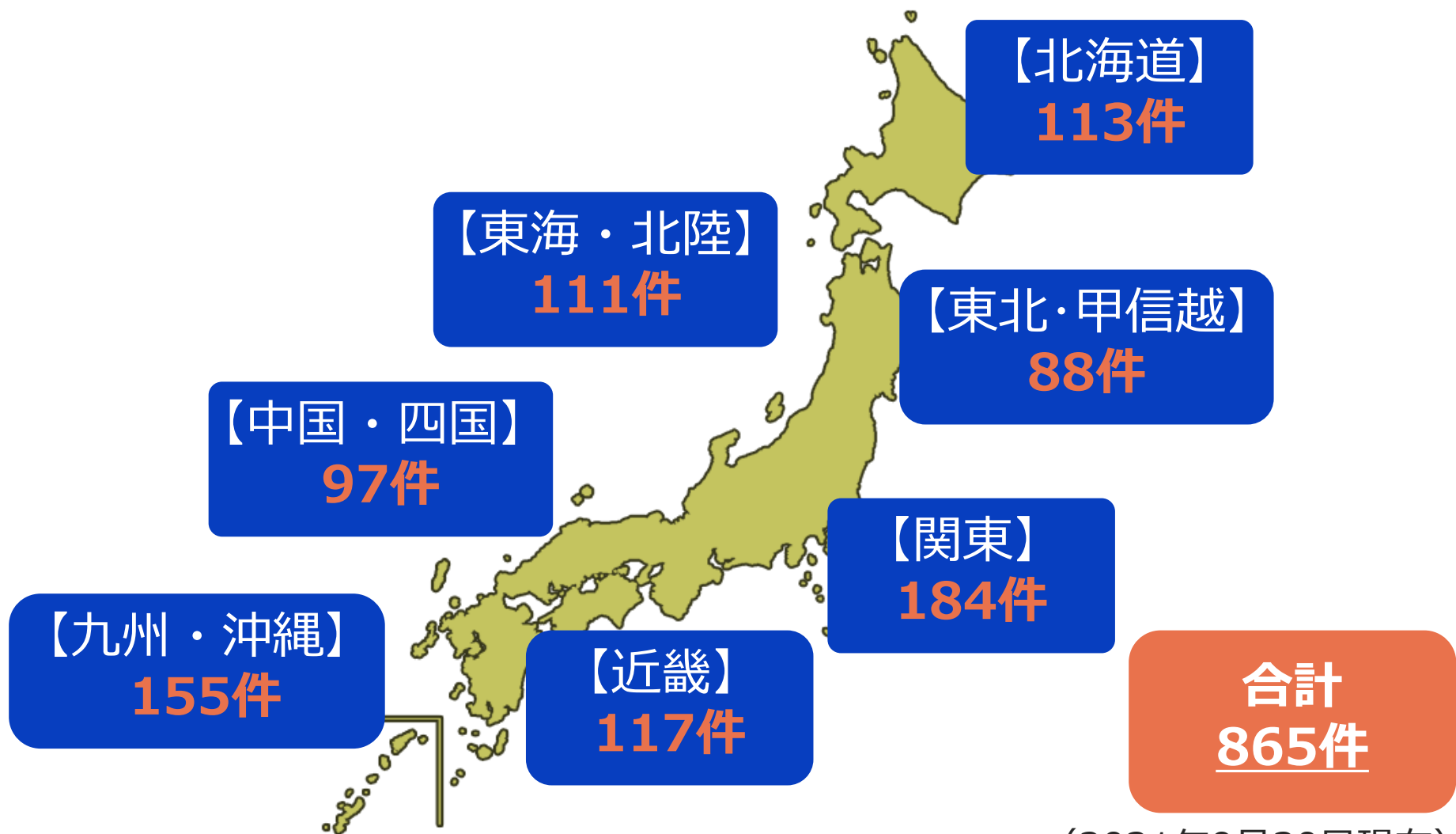
2022年9月期 業績見通し

電子カルテシステム導入状況

TOPICS

グループ概要

MI・RA・Isシリーズ導入実績



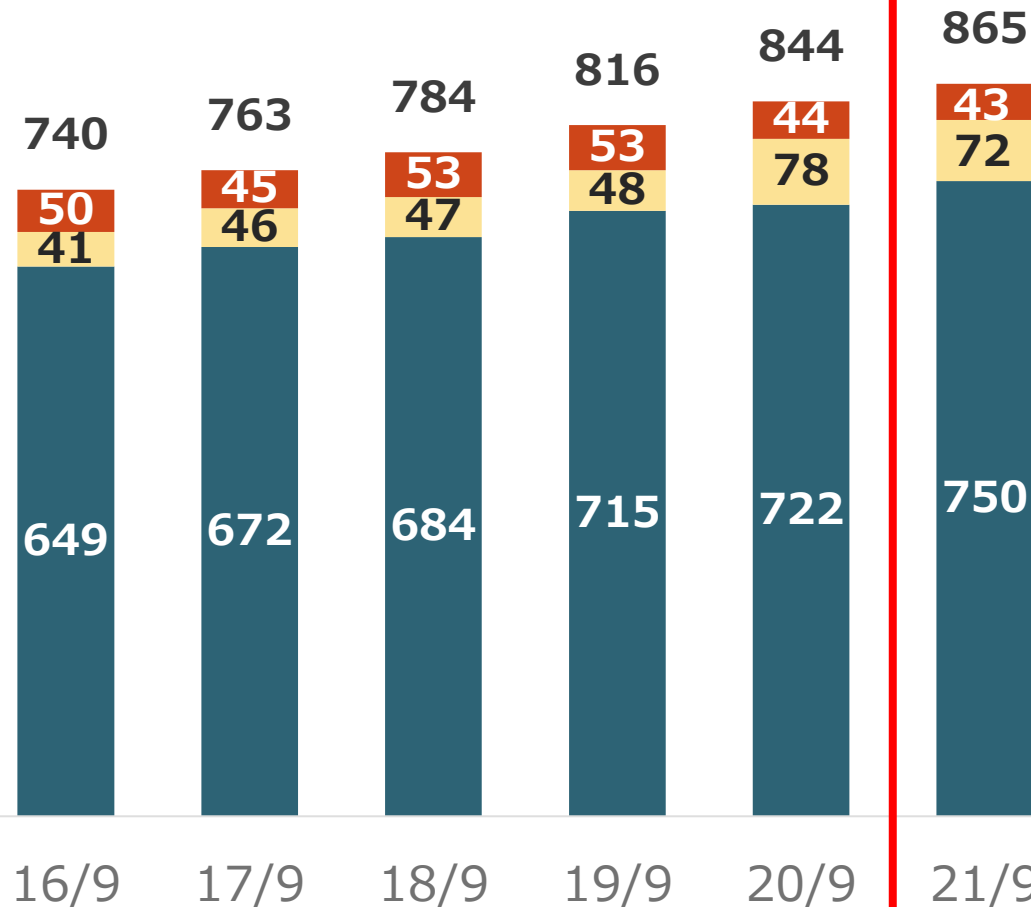
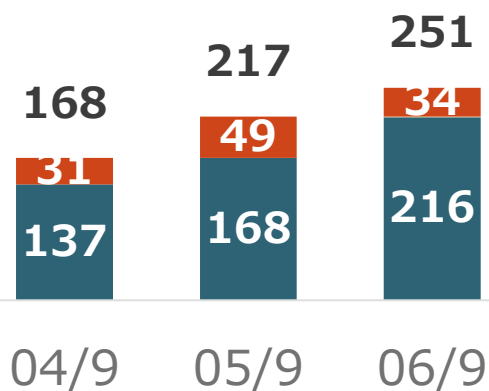
(2021年9月30日現在)

MI・RA・Isシリーズ導入数推移

■ 新規ユーザー
(当期新規獲得)

■ 継続ユーザー
(当期アップグレード)

■ 継続ユーザー



目次



2021年9月期 業績

2022年9月期 業績見通し

電子カルテシステム導入状況

TOPICS

グループ概要

東証 新市場区分への移行



- 当社の移行基準日（2021年6月30日）におけるプライム市場の上場維持基準への適合状況は、**流通株式時価総額のみ非適合**であった。
- 市場選択については、現在、取締役会で慎重に検討を行なっている。

	当社の数値 (東証の一次判定結果)	スタンダード市場	プライム市場
株主数	12,184人	○ (400人)	○ (800人)
流通株式数	95,890単位	○ (2,000単位)	○ (20,000単位)
流通株式時価総額	53億円	○ (10億円)	✕ (100億円)
流通株式比率	63.3%	○ (25%)	○ (35%)
売買代金	7千万円		○ (2千万円)

駅探との資本・業務提携解消



- 2021年8月6日の取締役会において、当社が保有していた株式会社駅探の普通株式全てを株式会社Bold Investmentに売却し、駅探との資本・業務提携を解消することを決議。また同日、Bold Investmentと株式譲渡契約を締結。
- 同契約に基づき、2021年8月18日に株式売却を実行。
- これにより、駅探は当社の持分法適用関連会社から除外された。
- 駅探株式売却により、2021年9月期の連結決算において114百万円を特別利益に計上、同個別決算において87百万円を特別損失に計上した。

2012年5月



ポラリス第一号投資事業有限責任組合と株式譲渡契約を締結し、駅探は当社の持分法適用関連会社となった。

2013年4月



駅探との合併により、株式会社CEリブケア（現 株式会Mocosuku）を設立。

（提携の主目的であった、移動サポートと医療機関情報を連携した付加価値の高い情報サービスへの取り組みについて検討が進まず。

2020年6月



駅探の事業展開の遅滞と企業価値減少、及び組織運営上の重大な問題から、当社は株主提案を行ない、当社取締役金田直之氏が、駅探代表取締役社長に就任。

2021年8月



駅探株式売却。資本・業務提携を解消。

連結子会社間の合併・商号変更



- ・ 設立 2000年5月
- ・ 資本金 20,000千円
- ・ 事業内容
 - ・ 医療機関向け運用・保守サービス事業
 - ・ システム開発・導入事業
 - ・ 医療機関向けキャッシュレスソリューション事業



株式会社 ディージェーワールド

- ・ 設立 2005年7月
- ・ 資本金 10,000千円
- ・ 事業内容
 - ・ 医療情報システム開発、導入、コンサルティング
 - ・ デジタルサイネージシステム開発、販売、導入
 - ・ デジタルサイネージコンテンツ制作、販売
 - ・ IT プロジェクトコンサルティング、プロジェクトコーディネート

2021年10月1日 合併・商号変更



株式会社 デジタルソリューション

- 受託システム開発事業の拡大や後払いシステムの導入・保守強化、その他管理部門業務の効率化等を目的とした合併を実施。
- 当社の完全子会社間の合併であるため、当社連結業績に与える影響はない。

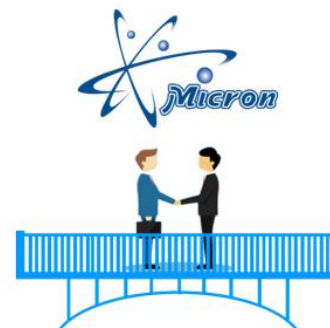


サムディー

SaMD開発支援・マッチング事業



診断



製薬企業
医療機器メーカー

治療

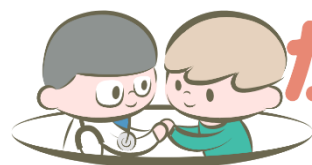
- マイクロンは、画像解析技術を活用したプログラム医療機器（SaMD : Software as a Medical Device）に係るマッチングを行い、導入を推進する取り組みを開始。
- 先進的な技術を持った画像解析技術の日本国内への導入、紹介、提案を実施することで、以下のような業務の拡大を図る。
 - 海外の先進的なプログラム医療機器が、国内で承認・認証取得する際のサポート業務受託
 - 上記により承認・認証取得したプログラム医療機器の販売
 - プログラム医療機器を使った臨床試験の受託



新型コロナウイルスワクチン接種 Web予約・問診サービス



- シーエスアイは、新型コロナウイルスワクチン接種に係るWebサービス「**ワンストップ問診サービス**」を開発。株式会社リプロセルが運用する職域接種にて導入。



かかりんDX問診

【主な内容】

- インターネットによる予約機能
 - 予診票事前入力機能
 - 接種後問診機能
 - 継続問診機能
 - 接種情報の管理機能
 - リマインダー機能
- 
- 担当の事務負担軽減
 - 問診票の内容を事前に把握可能
 - 事前入力で予診票紛失でも対応可能
 - 容易な副反応情報の報告
 - 接種情報をデジタル化
 - 接種失念を防止

目次



2021年9月期 業績

2022年9月期 業績見通し

電子カルテシステム導入状況

TOPICS

グループ概要

会社概要 (2021年9月末現在)



商号	株式会社 C E ホールディングス
設立	1996年3月25日
資本金	11億7,594万円
所在地	札幌市白石区平和通15丁目北1番21号
代表者	代表取締役社長 杉本 恵昭
上場市場	東証一部、札証（証券コード：4320）
主な株主	日本電気株式会社、日本事務器株式会社、 日本生命保険相互会社、 株式会社北洋銀行、株式会社北海道銀行
従業員数	529名（連結）
連結子会社	株式会社シーエスアイ (100.0%) 株式会社 M o c o s u k u (57.5%) 株式会社エムシーエス (51.0%) 株式会社マイクロン (70.6%) 株式会社エムフロンティア (マイクロン100.0%) 株式会社システム情報パートナー (100.0%) ※ 1 株式会社ディージェーワールド (100.0%) ※ 1
() 内は持株比率	

※1 2021年10月1日付で、両社は合併し、存続会社の商号を株式会社デジタルソリューションに変更しております。

※2 株式会社駅探は、2021年8月18日に当社保有株式のすべてを譲渡したため、持分法適用の範囲から除外されました。

当社グループの概要

※  は連結子会社



CEホールディングス

略称 CEHD
設立 1996年3月
上場会社・持株会社



シーエスアイ

略称：CSI 持株比率：100.0%

電子カルテシステム「MI・RA・Is」を中心とした医療システム開発と受託システム開発



エムシーエス

略称：MCS 持株比率：51.0%

看護業務システムの開発・導入・運用保守をトータルサポート



マイクロン

持株比率：70.6%

イメージング技術を活用した効率的な臨床開発支援



エムフロンティア

持株比率：マイクロン 100.0%

臨床開発に必要な、高度な人材の派遣



デジタルソリューションズ

略称：DS 持株比率：100.0%

医療情報システムの開発・導入・運用保守をトータルサポート

※1



Mocosuku

持株比率：57.5%

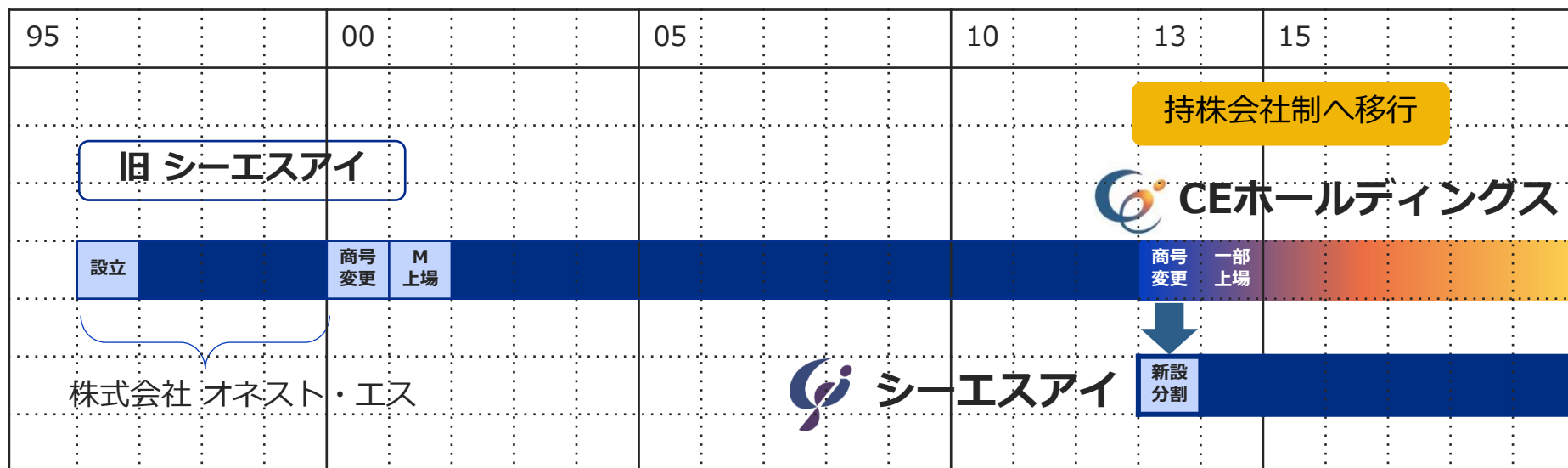
Web事業、産業保健事業、人材事業

※1 2021年10月1日付で、株式会社システム情報パートナーと株式会社ディージェーワールドが合併し、存続会社の商号を株式会社デジタルソリューションに変更しております。

※2 株式会社駅探は、2021年8月18日に当社保有株式のすべてを譲渡したため、持分法適用の範囲から除外されました。



グループの沿革



持株会社制へ移行後



【エムシーエス】2015年 出資



【マイクロン】2019年 出資

【IMフロンティア】マイクロンの完全子会社



【デジタルソリューションズ】

システム情報パートナー（2016年 出資）と
ディージェーワールド（2014年 出資）が
2021年に合併し、商号変更



【Mocosuku】2013年 設立

事業内容



セグメント	主要な製品・サービス		提供会社
医療 ソリューション 事業	電子カルテシステム「MI・RA・Isシリーズ」	MI・RA・Is/AZ 等 (介護機能：オプション)	CSI、MCS
	地域医療連携システム	ID-Link	CSI
	医療機関・患者のコミュニケーションサービス	かかりん	CSI
	医療情報システムの受託開発		CSI、DS
	医療情報システムの運用管理（病院内のシステム・ネットワークの運用管理等）		DS
	医療機関向け料金後払いシステム		DS
	医療品・医療機器の臨床開発受託		Micron
その他	ヘルスケア関連情報提供、マーケティング支援	Mocosuku	Mocosuku
	ヘルスケアコンテンツの執筆・監修、健康管理業務の受託		Mocosuku
	デジタルサイネージ		DS

※ 2021年10月1日付で、株式会社システム情報パートナーと株式会社ディージェーワールドが合併し、
存続会社の商号を株式会社デジタルソリューションに変更しております。



2021年9月期 決算補足説明資料

本資料に含まれる業界の動向や分析、今後の見通し、施策等は、現時点における情報に基づき判断したものであります。従いまして、将来の業績等につきましては、今後様々な要因により、大きく異なる可能性があります。

投資を行う際は、利用者ご自身のご判断で行われますようお願いいたします。

(連絡・お問合せ)
株式会社 C E ホールディングス
経営・事業企画室
TEL.011-861-1600